

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場会社名 竹田印刷株式会社

上場取引所 名

コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 真一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営統括本部長 (氏名) 服部 信司

TEL 052-871-6351

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	25,844	△13.6	△196	—	△237	—	△405	—
21年3月期第3四半期	29,929	—	305	—	299	—	28	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△49.89	—
21年3月期第3四半期	3.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	30,176	13,713	45.2	1,675.87
21年3月期	32,548	14,143	43.3	1,730.55

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 13,634百万円 21年3月期 14,079百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	6.00	14.00
22年3月期	—	7.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△14.3	△80	—	△30	—	△330	—	△40.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 一社 (社名) 除外 1社 (社名 株式会社かみたに)
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 8,781,000株 | 21年3月期 | 8,781,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 645,373株 | 21年3月期 | 645,373株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 8,135,627株 | 21年3月期第3四半期 | 8,135,627株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に回復の兆しが見られるものの、雇用情勢の悪化などにより個人消費の低迷が続く、また企業の設備投資でも抑制が続くなど、国内経済全般では未だ厳しい状況にあります。印刷業界におきましても、お客様の広告宣伝費の削減が続く一方、受注競争の激化による単価低迷も改善されず、非常に厳しい状況で推移しております。

そのような状況下において、当社グループは、設備投資の抑制や、固定費の削減、発注単価の見直しなどを進めるとともに、部門ごとの利益管理をより徹底して収益の改善を図る一方、お客様の問題解決に貢献するトータル・ソリューション活動を推進し、さらなる市場深耕ときめ細かな市場開拓に取り組んでまいりました。

しかしながら、印刷事業での主要得意先の発注量の減少や単価の下落の影響に加え、物販事業での印刷機材類の販売減少により、当第3四半期連結累計期間の売上高は258億44百万円（前年同期比13.6%減）、営業損失は1億96百万円（前年同期は営業利益3億5百万円）、経常損失は2億37百万円（前年同期は経常利益2億99百万円）となりました。四半期純損失は4億5百万円（前年同期は四半期純利益28百万円）となりました。

通期につきましても、引き続き厳しい経営環境で推移するものと思われれます。このような環境下で当社グループは、さまざまな新しいメディアを組み合わせることでトータル・ソリューション活動を強化するとともに、新技術を積極的に取り入れて製造プロセスの改善や事業分野の拡大に努めるほか、一層の経費削減を進め、業績向上を図ってまいります。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりです。

【印刷セグメント】お客様の広告宣伝費削減の強化に伴う受注量の減少に加え、受注単価の低迷の影響を受け、売上高は173億8百万円（前年同期比15.4%減）、営業利益18百万円（前年同期比92.4%減）となりました。

【物販セグメント】販売先である印刷業界の停滞が長期化する中、印刷関連機材類における販売の落ち込みが続く、売上高は92億82百万円（前年同期比8.7%減）、となり、また印刷業界の長引く景気停滞を勘案し、貸倒引当金繰入額の増額を行ったことなどにより、営業損失は2億48百万円（前年同期は46百万円の営業利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億72百万円減少して、301億76百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億41百万円減少して、164億62百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の減少などによるものです。

純資産合計は、4億30百万円減少して137億13百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものです。この結果、自己資本比率は45.2%となりました。

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、11億57百万円の収入となりました。これは、仕入債務の減少等に対し、売上債権の減少や減価償却費等があったことによるものです。

投資活動のキャッシュ・フローは、9百万円の支出となりました。これは定期預金の払戻による収入に対し、固定資産の取得による支出や定期預金の預入による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億53百万円の支出となりました。これは主に長期借入金の返済によるものです。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、6億95百万円増加し、33億73百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成22年2月12日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載したとおりであります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外：株式会社かみたに

意思決定のスピード化、経営資源の効率化及び管理コストの低減を図ることにより、事業競争力を強化することを目的として、平成21年4月1日をもって当社を存続会社とする吸収合併を行い、株式会社かみたには消滅しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率は、前連結会計年度末に算定したものと著しい変化が無いと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計年度末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 税金費用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,080,895	3,553,482
受取手形及び売掛金	8,459,325	10,911,737
商品及び製品	850,224	891,833
仕掛品	581,914	422,375
原材料及び貯蔵品	158,914	210,809
繰延税金資産	315,203	320,256
その他	532,503	645,404
貸倒引当金	△190,434	△149,638
流動資産合計	14,788,548	16,806,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,647,575	4,924,992
機械装置及び運搬具(純額)	1,106,766	1,230,188
土地	5,784,562	5,784,562
リース資産(純額)	313,736	145,792
その他(純額)	171,090	187,169
有形固定資産合計	12,023,732	12,272,704
無形固定資産	289,090	303,460
投資その他の資産		
投資有価証券	1,218,733	1,183,148
繰延税金資産	925,251	963,662
その他	1,636,085	1,446,766
貸倒引当金	△705,431	△427,629
投資その他の資産合計	3,074,639	3,165,948
固定資産合計	15,387,461	15,742,112
資産合計	30,176,009	32,548,372

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,758,871	8,038,479
短期借入金	2,381,350	2,186,379
1年内返済予定の長期借入金	892,192	1,108,229
リース債務	70,095	35,206
未払法人税等	29,485	88,391
賞与引当金	222,469	461,166
その他の引当金	12,100	9,700
その他	845,490	1,020,949
流動負債合計	11,212,055	12,948,502
固定負債		
長期借入金	2,644,645	2,928,782
リース債務	272,204	123,020
長期未払金	451,244	587,022
退職給付引当金	1,804,866	1,739,874
その他	77,787	77,422
固定負債合計	5,250,747	5,456,122
負債合計	16,462,803	18,404,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,280,173	10,791,836
自己株式	△497,086	△497,086
株主資本合計	13,514,454	14,026,117
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	119,858	53,056
評価・換算差額等合計	119,858	53,056
少数株主持分	78,893	64,574
純資産合計	13,713,206	14,143,747
負債純資産合計	30,176,009	32,548,372

(2) 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	29,929,390	25,844,454
売上原価	24,594,140	21,430,168
売上総利益	5,335,249	4,414,285
割賦販売未実現利益戻入額	27,398	25,251
割賦販売未実現利益繰入額	—	9,145
差引売上総利益	5,362,647	4,430,391
販売費及び一般管理費	5,057,441	4,626,811
営業利益又は営業損失(△)	305,206	△196,420
営業外収益		
受取配当金	21,891	18,885
受取賃貸料	22,908	21,406
受取保険金	23,934	3,345
その他	28,241	31,284
営業外収益合計	96,976	74,922
営業外費用		
支払利息	87,654	81,562
その他	14,559	34,542
営業外費用合計	102,214	116,105
経常利益又は経常損失(△)	299,968	△237,603
特別利益		
固定資産売却益	11,457	1,267
投資有価証券売却益	40,062	1,181
貸倒引当金戻入額	18,568	34,306
その他	2,302	1,129
特別利益合計	72,390	37,885
特別損失		
固定資産処分損	72,201	5,295
投資有価証券評価損	87,599	72,014
退職給付費用	—	73,238
その他	18,515	1,060
特別損失合計	178,315	151,608
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	194,042	△351,326
法人税等	132,328	39,433
少数株主利益	32,993	15,139
四半期純利益又は四半期純損失(△)	28,720	△405,899

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	194,042	△351,326
減価償却費	729,488	661,153
貸倒引当金の増減額(△は減少)	144,395	349,498
賞与引当金の増減額(△は減少)	△276,165	△238,696
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,348	64,991
受取利息及び受取配当金	△31,871	△25,989
支払利息	87,654	81,562
為替差損益(△は益)	177	122
投資有価証券評価損益(△は益)	87,599	72,014
投資有価証券売却損益(△は益)	△39,739	△1,181
固定資産売却損益(△は益)	60,744	4,028
売上債権の増減額(△は増加)	2,238,765	2,141,484
たな卸資産の増減額(△は増加)	△235,704	△93,144
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,256,430	△1,254,718
未払消費税等の増減額(△は減少)	90,734	△133,321
その他	△295,387	109,093
小計	494,956	1,385,567
利息及び配当金の受取額	31,700	25,819
利息の支払額	△87,574	△80,438
法人税等の支払額	△306,708	△173,149
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,374	1,157,798
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△226,901	△18,337
定期預金の払戻による収入	1,000,000	282,000
固定資産の取得による支出	△1,053,942	△258,677
固定資産の売却による収入	32,198	4,614
投資有価証券の取得による支出	△31,942	△8,402
投資有価証券の売却による収入	66,536	3,227
長期貸付けによる支出	△12,500	△12,600
貸付金の回収による収入	10,894	7,767
その他	△27,700	△8,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△243,357	△9,073

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	316,269	194,970
リース債務の返済による支出	△9,459	△41,239
長期借入れによる収入	1,035,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△945,875	△850,173
配当金の支払額	△130,170	△105,763
少数株主への配当金の支払額	—	△820
財務活動によるキャッシュ・フロー	265,764	△453,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	△177	△122
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	154,603	695,576
現金及び現金同等物の期首残高	2,766,710	2,677,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,921,314	3,373,280

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位;千円)

	印刷	物販	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	20,430,760	9,498,630	29,929,390	—	29,929,390
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,258	669,175	688,434	(688,434)	—
計	20,450,018	10,167,806	30,617,824	(688,434)	29,929,390
営業利益	237,202	46,131	283,333	21,872	305,206

(注) 1 事業の区分は、製商品の種類・性質の類似性に基づき、印刷と物販に区分しております。

2 各事業の主な事業内容

- (1) 印刷・・・商業印刷・出版印刷・一般印刷・包装その他特殊印刷・企画制作
(2) 物販・・・印刷機器・資材及び雑貨の販売

3 会計処理の変更

従来、作業屑等売却益につきましては、営業外収益として処理しておりましたが、発生が恒常的となり、かつ、金額的な重要性が増してきたことから、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、売上高に計上する方法に変更しております。この変更により、当第3四半期連結累計期間の「印刷事業」の売上高、売上総利益及び営業利益は、82,443千円増加しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位;千円)

	印刷	物販	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	17,300,418	8,544,036	25,844,454	—	25,844,454
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,496	738,546	747,042	(747,042)	—
計	17,308,914	9,282,582	26,591,497	(747,042)	25,844,454
営業利益又は 営業損失(△)	18,103	△248,052	△229,948	33,527	△196,420

(注) 1 事業の区分は、製商品の種類・性質の類似性に基づき、印刷と物販に分類しております。

2 各事業の主な事業内容

- (1) 印刷---商業印刷・出版印刷・一般印刷・包装その他特殊印刷・企画制作
(2) 物販---印刷機器・資材及び雑貨の販売

② 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間---在外連結子会社及び在外支店が無い為、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間---在外連結子会社及び在外支店が無い為、該当事項はありません。

③ 海外売上高

前第3四半期連結累計期間---海外売上高は、連結売上高の10%未満の為、その記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間---海外売上高は、連結売上高の10%未満の為、その記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。